

(1)事業の概要等

事業番号	B2302-2
実施計画事業	○
実施計画事業以外の事業	

令和5年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	金融支援対策事業					担当部			地域活性化営業部		
	事業期間	昭和63年度以前	～	令和7年度以降			担当課			商工振興課		
	小牧市まちづくり推進計画(R1年～R4年)	分野別計画編	基本施策	23	展開方向	2	担当係			商工労政係		
	予算区分	一般会計	款	7	項	1	目	2	大	2	中	2
	根拠法令・個別計画	小牧市中小企業振興融資助成規則、小牧市中小企業経済環境適応融資助成金交付要綱、小規模企業等振興資金融資制度要綱					事業種別			一般事業		
	目的・成果 (何のために、どのような成果を期待するか)	市内に事業所を有する中小企業者の経営基盤の強化と安定を図る。										
	対象 (何・誰を対象に)	市内に事業所を有する中小企業者の経営基盤の強化と安定を図る。										
	内容・手段 (目的達成のためにどのような事業を実施したか)	<p>○中小企業振興融資助成金 中小企業者が、愛知県小規模企業等振興資金融資制度により、資金融資を受けた時に支払う愛知県信用保証協会への信用保証料の全部又は一部の助成を実施した。 【実施内容】(令和5年度予算 40,000千円) 助成金の実施 【直接経費の内訳(令和4年度実績)】 172件 26,297,600円</p> <p>○中小企業経済環境適応融資助成金 経済環境適応資金サポート資金(セーフティネット)及び東日本大震災復興支援緊急保証の融資若しくは危機関連保証の融資に係る愛知県信用保証協会に支払う信用保証料の助成を実施した。 【実施内容】(令和5年度予算 5,000千円) 助成金の実施 【直接経費の内訳(令和4年度実績)】 8件 1,195,200円</p> <p>○小規模企業等振興資金預託金 金融機関に融資資金を預託することにより、金融機関との取引が薄い中小企業者が、愛知県信用保証協会の資金融資を低利で円滑に受けられるようにし、経営基盤の強化を図った。 【実施内容】(令和5年度予算 400,000千円) ・預託先:三菱UFJ銀行 他11行(24支店) 【直接経費の内訳(令和4年度実績)】 400,000千円</p> <p>○(株)商工中金預託金 中小企業組織強化資金により、事業運営に必要な資金を円滑化し、企業合理化を促進するとともに、中小企業の振興に資することを目的とする。なお、小規模企業等振興資金預託金及び(株)商工中金預託金については、毎年度初日に金融機関に預入を行い、年度末日に払い出しを行なった。 【実施内容】(令和5年度予算 15,000千円) ・預託先:(株)商工組合中央金庫 名古屋支店 【直接経費の内訳(令和4年度実績)】 15,000千円</p>										
受益者負担	無											

(2) 事業費

事業費	項目			単位等	R1	R2	R3	R4	R5	
	直接経費	決算額	財源	一般財源	千円	459,633	482,366	441,722	442,520	
				国・県支出金	千円	0	0	0	0	
				その他	千円	0	0	0	0	
			計(A)	千円	459,633	482,366	441,722	442,520		
		対前年比	%	—	104.9%	91.5%	100.1%			
		予算額		千円	460,628	460,628	460,618	460,618	460,618	
	人件費	正規職員		人	0.12	0.12	0.12	0.12		
		正規職員(平均賃金)		千円	898	898	898	898		
		その他職員		人	0.12	0.12	0.12	0.12		
その他職員(時給×時間)			千円	0.12	0.12	0.12	0.12			
計(B)			千円	898	898	898	898			
事業費合計(C=A+B)				千円	460,531	483,264	442,620	443,418		

(3) 業績

展開方向における指標の推移			基本施策	23	展開方向			2
指標名	単位	方向性	基準値	R2	R3	R4	R5	
1 「こまき新産業振興センター」における支援企業数	件	↗	71	120	145	94		
2 既存企業に対する各種補助金件数	件	↗	687	1,985	2,518	3,051		
3								

指標	指標ほか		単位	R1	R2	R3	R4	R5	
	成果指標	当該年度内の中小企業振興融資申込のうち保証料助成割合	%	目標	—	—	—	—	—
				実績	92	95	96	93	
	成果指標	当該年度内の中小企業振興融資申込者に対する助成金案内送付件数	件	目標	—	—	—	—	—
				実績	265	66	138	192	
	活動指標			目標					
				実績					
	単事業あたり	受益者数(a)		人	—	—	—	—	
		受益者あたり事業費(=C/a)		円	—	—	—	—	

(4) 事業の評価

事業の評価	事業の方向性	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの					
	事業との課題状況	<p>経済状況の先行きが不透明であり、中小企業が資金調達をするためののニーズとしては高く、引続き支援が必要と考えられる。</p> <p>当該年度中の中小企業振興融資の保証料助成割合については、9割以上を維持している。また申込者に対する助成金の案内送付件数もコロナを機に激減したが、コロナ前の数値に徐々に戻りつつある。</p>						
	今後の実施内容	<p>各事業所においては、引き続きコロナの影響を受けているところがあると考えられる。本事業は中小企業者の経営基盤の強化と安定を図る目的で、コロナ前の状態に戻すべく、現状の規模で実施を図る。</p>						
事務事業評価による額	0	千円	節		細節		細々節	